第１回メディテックバレーシンポジウム

次第

主催：八幡平市メディテックバレーコンソーシアム

〇開催日時：令和 3 年 10 月 20 日(水)

〇開催場所：八幡平市西根地区市民センター

〇主催：八幡平市メディテックバレーコンソーシアム

〇実施内容及びスケジュール(13：30～16：00)

1. 開会挨拶(コンソーシアム副会長　高橋一真)
2. 会長挨拶(コンソーシアム会長　兼　八幡平市長　佐々木孝弘)
3. 祝辞・来賓挨拶(八幡平市議会議長　工藤剛様)
4. 基調講演①(八幡平市商工観光課　企業立地推進係長　中軽米真人)
   「プロジェクト概要紹介」
5. 基調講演②(八幡平市立病院統括院長　望月泉先生)
   「地域医療でのオンライン診療活用」
   質疑応答

～休憩～(10 分)～

6. 基調講演③
   (コンソーシアム事務局長　兼　AP TECH 株式会社代表取締役　大西一朗)
   「AI・ICT 活用による見守りの実現」
   質疑応答
7. 新会員紹介(いわてドローン操縦士協会　代表理事　石川啓)
8. 閉会

演者紹介

佐々木 孝弘

コンソーシアム会長
兼 八幡平市長

1962年八幡平市大更生まれ。83年に旧西根町役場職員となり、八幡平市に合併後は市民課長、企画財政課長などを歴任した。2020年4月から八幡平市副市長を務めたのち翌5月に退任。少子化対策や、国際都市としてのブランド向上、産業振興や中心市街地の活性化に加えて、本メディテックバレー構想に基づいた心身ともに健康なまちづくりなどを公約に掲げて出馬。多くの市民の信託を得て、21年10月に第2代八幡平市長として就任した。

望月　泉

八幡平市病院事業管理者
兼 八幡平市立病院統括院長

東北大学医学部卒業。 1988年に県立中央病院の消化器外科長、副院長を歴任。 2012年に同病院の院長に就任し、 高度・先進医療の実施と共に医師不足が深刻な公的病院の支援及び地域包括連携や地域完結型医療の実現に貢献する。定年の2019年3月末まで務め、2019年4月より八幡平市の病院事業管理者及び八幡平市国民健康保険西根病院統括院長に就任、2020年に西根病院から八幡平市立病院へ移転に伴い八幡平市立病院統括院長に就任、現在に至る。

中軽米 真人

八幡平市 商工観光課
企業立地推進係長

1974年生まれ。松尾村役場に奉職して企画や情報政策に従事する。合併協議会では電算統合を統括し、八幡平市に合併後は電算や広報、地域自治基盤の再構築に携わる。2015年に「起業志民プロジェクト」を発案・開始し、世界中からIT起業家志望者を集め、育てた人材が次世代を育成するエコシステムを形成。過疎地にゼロから多くのテック企業を育て、国や大企業からも注目を集めている。

大西 一朗

コンソーシアム事務局長
兼 AP TECH（株）
代表取締役

1959年生まれ。Apple Inc.、Cisco Systems G.K.等、米国 IT 企業に約 30 年勤務し、ICT 技術（Mobile、IP-VPN、 VoIP、 IoT、 IT セキュリティ、LPWA）を応用する新規事業計画を国内外で数多く立案実践した経歴を持つ。 特に医療&ヘルスケアウェアラブル市場において、最先端 ICT 技術を適用したシステム基本設計、サービス設計、市場導入で豊富な実績を残しており、2019年に「起業志民プロジェクト」を機に八幡平市に会社を設立し、プロジェクトに参画する。

新会員紹介

IWATE DRONE PILOT ASSOCIATION

一般社団法人
いわてドローン操縦士協会

2017年に代表理事 石川 啓、名誉理事 佐藤 耕造らにより盛岡市上厨川に設立。八幡平市内・岩手県内を中心にドローン操縦士の技術、技量の健全な発展、航空の安全確保、当該技術、知識の普及と諸般の調査研究に関する業務を行っており、2021年3月に八幡平市との無人小型航空機活用等に関する連携協力協定を締結済である。現在、県内を中心として17法人と物流やドローン活用開拓に関して連携しており、来年度プロジェクトには物流分野及び圏外地域遭難者捜索補助において参画する予定である。